



Press Release

ロングリーチグループ

投資先ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社による株式会社あしたのチームの子会社化(株式取得)について

【東京 / 香港 2026年2月25日】独立系投資会社ロングリーチグループ(以下、ロングリーチ)の投資先であるウェルネス・コミュニケーションズ株式会社(以下、ウェルネス・コミュニケーションズ)は、中小企業におけるウェルビーイング経営支援領域へと本格参入することを目的として、人事評価制度の構築コンサルティング・運用支援や人事評価クラウドの提供を行う株式会社あしたのチーム(以下、あしたのチーム)の発行済み株式67.6%を取得し子会社化することを決議しました。

詳細については、ウェルネス・コミュニケーションズのホームページにて、2026年2月20日付のIR情報をご参照ください。

<https://wellcoms.jp/ir/>

本株式取得により、あしたのチームが有する人材や機能、顧客接点、地方銀行や社労士事務所等のパートナーチャネルが、ウェルネス・コミュニケーションズが短期的に獲得したい領域に合致し、両社の強みを掛け合わせる事で、新たな市場獲得の加速にもつなげていきます。

ロングリーチは、本事業譲受がウェルネス・コミュニケーションズの人的資本経営プラットフォーム化構想の推進を加速させ、同社企業価値の最大化に資するものと考えています。

###

報道関係者からのお問い合わせ: media-relations@longreachgroup.com

IR 担当者: 香川 文 03-3556-6724 / kagawa@longreachgroup.co.jp

ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本における産業テクノロジー、コンシューマー関連、ビジネスサービス各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約2,900億円規模のファンドを運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しています。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに東京拠点の株式会社ロングリーチグループ、および香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の従業員の皆様及びお客様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでいきます。